



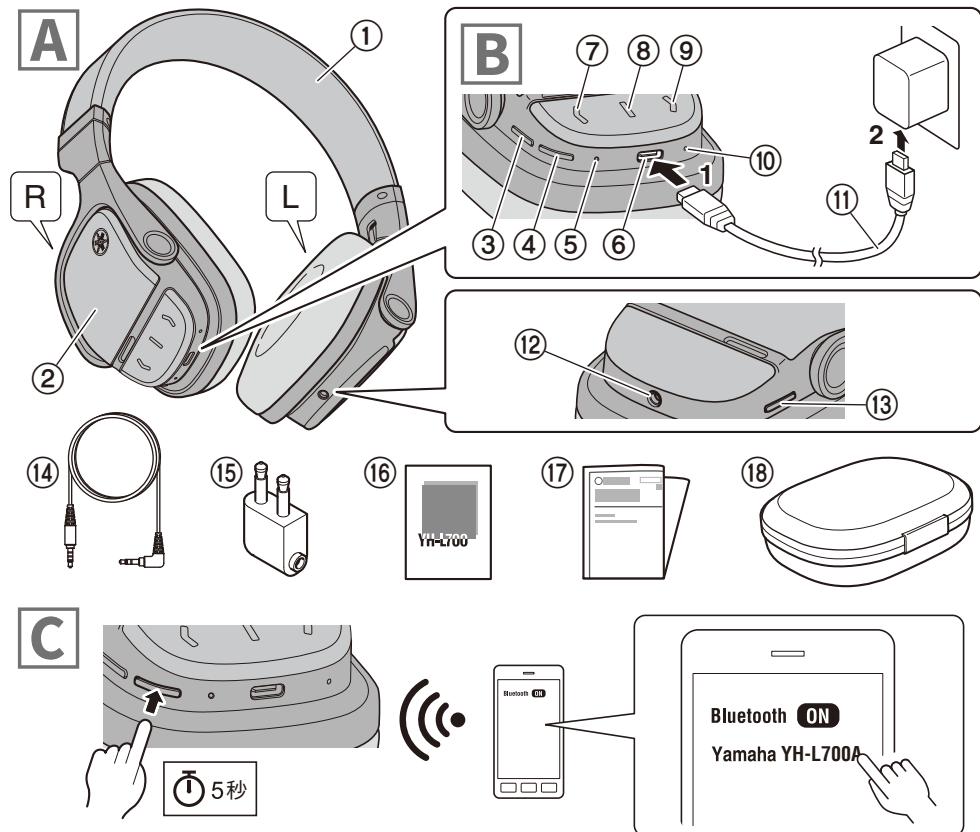
YH-L700A

AV19-0229

JA

ヘッドホン

ユーザーガイド(基本編)



はじめに

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
・製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書に記載された「安全上の注意」を必ずお読みください。
・お読みになったあとは、保証書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

A 製品、付属品、各部の名称

- ① ヘッドバンド
- ② ハウジング
- ③ 3D キー
- ④ 電源キー
- ⑤ インジケーター
- ⑥ 充電用端子
- ⑦ -キー
- ⑧ 機能キー
- ⑨ +キー
- ⑩ マイク
- ⑪ USB 給電ケーブル
- ⑫ 外部入力端子
- ⑬ ANC キー
- ⑭ 3.5mm ステレオミニプラグケーブル
- ⑮ 航空機用プラグアダプター
- ⑯ スタートアップガイド
- ⑰ ユーザーガイド(基本編)/ 安全上の注意
(本書)
- ⑱ キャリングケース

準備

B 充電する

付属の USB 給電ケーブルでヘッドホンの充電用端子と市販の USB 電源アダプター (DC 5V / 0.5 A 以上 対応) の USB 端子に接続します。

- ・充電中はインジケーターが赤く点灯し、充電が完了すると消灯します。
- ・充電は約 3.5 時間で完了します。1 回の充電で約 34 時間 (ADVANCED ANC 使用時)、約 11 時間 (ADVANCED ANC と 3D SOUND FIELD 使用時) の連続再生ができます。

C Bluetooth® 接続する

本機を初めて使う場合は、接続する Bluetooth 機器同士を認識させる操作 (ペアリング) をします。一度ペアリングをすれば、次回からは電源を入れると自動的に Bluetooth 機器に接続します。

■ペアリングする

1. 電源キーを 5 秒以上長押しして、ペアリング待ち受け状態にする。
 - ・インジケーターが青と赤で交互に点滅します。
2. 接続する Bluetooth 機器を操作して、Bluetooth 設定画面を表示する。



詳しい使い方については
Web サイトをご覧ください。

<https://manual.yamaha.com/av/19/yhl700a/>

Manual Development Group
© 2020 Yamaha Corporation

2020 年 10 月発行 AMOD-A1

お問い合わせ窓口

連続再生時間	約 34 時間 (ADVANCED ANC 使用時) 約 11 時間 (ADVANCED ANC と 3D SOUND FIELD 使用時)
充電温度	5 ~ 40 °C

お問い合わせ窓口

ヤマハ AV 製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通) 0570-011-808

受付 : 月～金曜日 10:00 ~ 17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。

TEL (053) 460-3409

<https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ AV 製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通) 0570-012-808

受付 : 月～金曜日 10:00 ~ 17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。

TEL (053) 460-4830

FAX でのお問い合わせ

北海道、東北、関東、甲信越、東海地域にお住まいのお客様
(03) 5762-2125

北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄地域にお住まいのお客様
(06) 6649-9340

修理品お持ち込み窓口

受付 : 月～金曜日 10:00 ~ 17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター

〒143-0006

東京都大田区平和島 2 丁目 1-1

京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F

FAX (03) 5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011

大阪市浪速区難波中 1 丁目 13-17 ナンバ辻本ビル 7F

FAX (06) 6649-9340

* 名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証期間

製品に添付されている保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

ただし、故障の状況やその他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。

* 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

* このページは、安全にご使用いただくために AV 製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！



こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コケくさい臭いがある。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 製品に触るとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

Yamaha Global Site
<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads
<https://download.yamaha.com/>

安全上の注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。

記号表示について

この機器や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号

禁止を示す記号

行為を指示する記号



- ・点検や修理は、必ずお買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- ・不適切な使用や改造によりお客様がけがをしたり機器が故障したりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- ・本製品は一般家庭向けの製品です。生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。



「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

使用時の注意

自動車や自転車を運転中に使用しない。
また、踏切や工事現場など、周囲の音を聞く必要のある場所では使用しない。
事故の原因になります。

異常に気づいたら

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り使用を中止する。
・機器から異臭、異音や煙が出た場合
必ず実行
・機器の内部に異物や水が入った場合
・機器が異常に発熱した場合（やけど、けがの恐れ）

・機器に亀裂、破損がある場合

・機器を落とした場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

充電

USB 給電ケーブルは、必ず付属のものを使用する。
火災、やけど、または故障の原因になります。
必ず実行

充電するときは、市販の USB 電源アダプター (DC 5V / 0.5 A 以上 対応) の USB 端子に接続する。

誤って接続すると、火災、感電、または故障の原因になります。

充電については、ユーザーガイド本編を参照してください。

本製品を充電するとき、使用する市販の USB AC アダプターは見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。

指定された充電温度内で充電する。

範囲外の温度での充電は、液漏れ、発熱、破裂、故障の原因になります。

付属の USB 給電ケーブルをほかの機器に使用しない。

火災、やけど、または故障の原因になります。

充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない。

発熱や発火の原因になります。

この機器が濡れている状態では絶対に充電しない。

感電や電子回路のショートなどによる火災や故障の原因になります。

USB 給電ケーブルが破損するようなことをしない。

・ストップなどの熱器具に近づけない

・無理に曲げたり、加工しない

・傷つけない

・重いものをのせない

芯線がむき出しのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

分解禁止

この機器を分解したり改造したりしない。

火災、感電、けが、または故障の原因になります。

水に注意

浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかるところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。

ぬれた手でこの機器を扱わない。

感電や故障の原因になります。</p

